



# 市議会だより

市議会ホームページのご案内

<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/sigikai/>

市議会だよりや本会議の  
会議録、インターネット中継  
などがご覧いただけます。



## 令和4年度 各会計決算を認定!!

### 議長・副議長ごあいさつ



議長  
たなか つねお  
田中 常郎



副議長  
ほんだ ただひろ  
本田 忠弘

私たちは9月定例会におきまして、北九州市議会議長、副議長に選出されました。その職責の重さに身の引き締まる思いです。

武内和久市長による市政が始まり、9か月が経過しようとしています。市長は、「挑戦する市政」を掲げ、新しい北九州市をつくると抱負を語られました。

二元代表制の二翼を担う市議会は、その役割と責任を果たしていくため、引き続き市民の皆様のご意見を聞き、きめ細かく市政に反映させていきます。

引き続き議会改革を進めるとともに、政策提言等を活発に行い、市の発展に取り組んでまいります。

また、「市議会だより」を通じて、市民目線でもわかりやすい市政の実現を目指し、広く、かつ積極的に議会の動きや議会活動などの情報をお届けしていきます。

今後とも市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

9月定例会が令和5年9月1日から10月3日まで33日間の会期で開かれました。

市長から54件の議案が提出され、審議の結果、すべての議案について原案のとおり決定しました。また、議員から提出された議案は13件で、うち6件を可決しました。

1面	本会議での会派質疑・一般質問と答弁、お知らせ等
2面	本会議での一般質問と答弁
3面	本会議での一般質問と答弁、請願・陳情の審議結果
4面	決算特別委員会での質疑項目、議案に対する賛否一覧

### 本会議での質疑・質問と答弁

この市議会だよりでは、本会議での質疑・質問と答弁の要約したものを掲載しています。詳細な会議録は、12月上旬頃から、市立文書館、中央図書館、門司・小倉南・若松・八幡・八幡西・戸畑図書館、市議会事務局でご覧いただけます。また、市議会のホームページには11月下旬頃に会議録(速報版)を掲載します。なお、市議会・市ホームページの会議録検索システムでの閲覧は、12月下旬頃からとなります。

本会議では次の31人が質疑・質問を行いました。掲載記事の順番は発言順です。なお、掲載している時間(分)は、議員の発言時間(執行部の答弁を含む)です。各日付の下にあるQRコードから、質疑・質問と答弁の動画をご覧いただけます。

### 9月8日 会派質疑



議員  
公明党 木下 幸子  
高齢者支援について  
60分

政令市中、高齢化率が特に多い高齢者のみの世帯の方々が今後も安心して住み続けられるための相談窓口や支援体制が重要であり、先進的取組をすべき。

保健福祉局長 本市では高齢者の相談対応や見守り、権利擁護等の幅広い施策を行っているが、高齢者等実態調査の結果から、一般高齢者について人とのつながりが希薄化する傾向が見られたため、今年度、次期高齢者プランを改定する中で高齢者が安心して暮らせる取組を検討していきたい。



議員  
ハートフル 泉 日出夫  
中小・小規模事業者の支援について  
60分

コロナからの回復前に物価高騰で倒産や廃業に至る事業者が増加している。本市の令和4年度のコロナ禍における同事業者への支援についてどのように評価しているのか。

市長 昨年度、事業者の経営改善等につながる取組や経済波及効果の高い消費喚起策等を推進し、活用した事業者からは評価の声が数多く寄せられた。昨年度の市内倒産件数も過去20年間の平均より低い水準にとどまるなど、支援策は一定の成果を上げることができたという評価している。



議員  
日本共産党 大石 正信  
中小企業への物価高騰対策について  
60分

補助金は、市内企業約2万8千社のうち約600社しか対象と想定されておらず、同対策としては不十分と考えるが、見解を伺う。

産業経済局長 本市では国・県の対策のほか、消費喚起策等

### お知らせ

視覚障害(1級か2級)のある方に、市議会だよりの点字版、テキスト版CD、音声版CDなどを無料でお届けします。

【問い合わせ】市議会事務局政策調査課  
☎582-2632 FAX 582-2685

聴覚障害のある方が本会議の傍聴を希望される場合には、要約筆記者や手話通訳者の派遣先を紹介しています。事前にお問い合わせください。

【問い合わせ】市議会事務局総務課  
☎582-2621 FAX 582-2685

### 9月8日 一般質問



議員  
ハートフル 白石 一裕  
終活登録制度の創設について  
30分

本市の65歳以上の単身世帯数は6万5千世帯に上る。一人暮らしの高齢者にとつての心配は万一の場合の意思疎通であるため、終活関連情報を生前に登録する制度を創設すべき。

本市はエンディングノートの普及に努めているが、同制度を導入した場合、個人情報取り扱い等の課題があるため、他都市の制度等の研究に努めるとともに、今年度、次期高齢者プランを改定する中で身寄りがなく、生活のゆとりがない高齢者への支援策を検討していきたい。

**議員** **ハートフル 北九州 三宅 まゆみ**  
若松エコタウンの充実について  
30分

エコタウンセンター周辺は企業立地が進んでいるが、用途規制等により食市場所や宿泊施設等がない。キッチンカーの販売場所をつくらしたり、民間宿泊施設を誘致できないか。

**港湾空 港局長** 同地域は港湾法に基づき指定しており、飲食店等の立地は、課題があるものの、可能である。民間宿泊施設の立地は、商港区への変更により可能だが、分区分の変更には課題がある。いずれにせよ、事業者から具体的な提案があれば適切に対応していきたい。

**9月11日 一般質問**

**議員** **日本共産党 藤沢 加代**  
若松図書館の不正と指定管理者制度について  
30分

**同図書館での貸出数の水増し不正は、指定管理者が次期選定に危機感を持ったことが動機とされる。同図書館はいったん直営に戻し、現職員の雇用確保と同制度の検証をすべき。同制度を導入している地区館については、不正のあった同図書館を除き、管理運営は適正であると評価している。このたびの不正は、図書館行政に対する市民の信頼を損なう行為であるが、同制度の導入に起因するものではないと認識しており、直営に戻すことは考えていない。**

**議員** **自民党・無所属の会 中村 義雄**  
青少年体験活動等活性化事業（プレーパーク）について  
60分

な成長をしていく上で非常に大事な事業だと訴えてきた。今回予算計上された事業内容と、今後どのように広げていくのか、尋ねる。

**子ども 家庭局長** 今回は国のモデル事業の公園で、活動実績のある団体と協働した新たな出張型のプレーパークを開催し、開催スキームの確立を目指す。今後は中間支援組織を育成しつつ、将来的には、実地地域の拡大や活動を担うリーダー等の養成に取り組んでいく。

**議員** **公明党 金子 秀一**  
小倉南区のまちづくりについて  
30分

前の道路は、周辺の宅地化に伴い朝夕の交通量が増え、登下校時の児童が大変危険な状況である。同道路の安全対策について尋ねる。

**建設局長** 同公園に面する市道の安全対策については、地域の方々からの要望内容を踏まえ検討してきたが、車がすれ違う際に支障となる電柱の移設や、児童生徒が安全に通行できる空間の確保について、引き続き調整等が必要であるため、今後関係者や地域の方々との協議を行っていく。

**議員** **公明党 山本 眞智子**  
（仮称）子ども誰でも通園制度について  
30分

保育所等で実施している。今後、同制度の詳細が示されるものと思われるため、国の検討状況を注視し、来年度の試行的実施に向けて体制整備等、検討を行っていく。

**議員** **日本維新の会 有田 絵里**  
小倉城における新しい運営方法の提案について  
30分

稼げるまち・北九州市を前に進めるため、民間活力を公園の管理運営に最大限に有効活用できる大阪城公園のPMO事業を、小倉城・小倉城庭園の運営に導入してはどうか。

**市長** 同事業は新たな施設整備等も含め民間事業者が公園一帯のマネジメントを行う仕組みである。大阪城とは施設規模等が大きく異なるため導入には課題もあるが、小倉城等の指定管理に当たり、より効果的・効率的な運用につなげられないかさまざまな角度から研究していきたい。

**議員** **自民未来 井上 純子**  
持続可能な自治会運営について  
30分

本市の自治会加入率は約6割にまで減少している。加入者と未加入者のどちらにも損をさせる自治会の仕組みについて、子育て世代等の声を聞く実情調査をしてはどうか。

**市民文化スポーツ局長** 未加入世帯等に対象をな手法と考えるが、地域の事情や抱える課題、加入世帯の属性等がさまざまであるため、いただいた意見がそれぞれの地域にとってより効果的となるよう、対象やテ

マ、設問内容等を十分に精査し、実施について検討していきたい。

**議員** **日本共産党 出口 成信**  
中高生の居場所づくりについて  
30分

9月13日 一般質問



自民党・無所属の会 村上 幸一  
黒崎地区のまちづくり  
30分

議員 黒崎地区は、末吉市長、北橋市長の基本構想・基本計画の中で副都心と規定して整備が行われてきたが、武内市長の新ビジョンにおいても副都心として規定するのか、尋ねる。

市長

現在、黒崎地区はこれまでの副都心と規定して整備が行われてきたが、武内市長の新ビジョンにおいても副都心として規定するのか、尋ねる。



日本共産党 伊藤 淳一  
コロナワクチン接種後の健康被害(後遺症)について  
30分

議員 厚生労働省によると7月14日までの同健康被害申請は8138件、うち4229件は未審査である。疾病・障害認定審査会の体制のさらなる拡充や補償・救済を国に求めるべき。

保健福祉局長

8月までの審査では、約8割以上が対象に認定された。審査体制は、本市を含む自治体からの求め等により、1審査部会から3部会に増やして迅速化が図られたが、より一層の迅速化については、さまざまな機会を通じて求めていきたい。



日本共産党 永井 佑  
学校給食のあり方について  
30分

議員 学校給食の献立の研究を行い、その日の献立

のうち、アレルギー物質や宗教上の禁忌食材の心配のない、誰でも食べられる献立を1品でも取り入れるなどの工夫をするべき。

教育長

現在、教育委員会を中心に、より多くの児童生徒が食糧を摂ることのできる献立を目指し、食材の調査等を進めている。今後、医師や栄養教諭等で構成する学校給食献立委員会でも意見を伺い、アレルギー食材や宗教上の禁忌食材を除いた、誰でも食べられる献立を研究していく。



公明党 村上 直樹  
不登校児童生徒の支援について  
60分

議員 近年増え続ける不登校児童生徒の支援策として、インターネット上の仮想空間「メタバース」を取り入れた相談窓口の設置や、メタバース登校を導入してはどうか、見解を伺う。

教育長

メタバースを活用した不登校児童生徒への支援について、他都市が省庁等の協力を得ながら行っている取組の多くは実証段階で、文部科学省も「実践事例を踏まえた研究を行う」としている。本市としては同省の動向や課題等を注視し、どのような活用が効果的か研究していきたい。



日本共産党 高橋 都  
公共施設の老朽化対策について  
30分

議員 全公共施設の外壁点検で対策が必要とされた施設では、危険場所特定のため全面打診による法定点検の前倒しを行うとともに、外壁だけでなく施設全体の点検・補修を行うべき。

市長

5月の外壁緊急点検で判明した不具合箇所は修繕等により直ちに安全を確保することとし、全面打診は法律で定

められた時期に行うこととしている。施設の付属設備は定期点検や保守点検等を行い、適宜修繕することとしている。今後とも老朽化対策に全力で取り組んでいきたい。

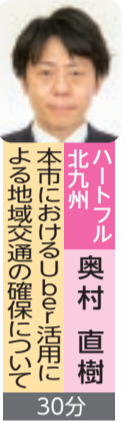


ハートフル 北九州 浜口 恒博  
本市の観光振興について  
30分

議員 オープントップバス等による定期観光バスを導入すれば、本市を訪れた人が観光スポットを効率よく回ることで、また、集客の要素の一つになると考えるが、見解を伺う。

産業経済局長

本市は、オープントップバスを活用したツアーの実施に向け事業者との情報交換を始めた。今後、採算性や集客面の課題の検証を行うための実証運行に向けて事業者との協議を進めていきたい。定期観光バスについては、実証運行の結果等を基に検討すべき課題と認識している。



ハートフル 北九州 奥村 直樹  
本市におけるUber活用による地域交通の確保について  
30分

議員 ライバーの減少により市内で既に公共交通が不十分になっている地域について、公共交通空白地有償運送を導入し、Uberのサービスを活用できないか。

市長

市町村やNPO法人等が自家用車で行う同有償運送は、市内全域で既存事業者による運送サービスが提供されている状況等から、直ちに導入するのは困難だが、事例を研究するとともに国の動向にも注視し、持続可能な公共交通ネットワークの確保に向けた取組を進めていきたい。

9月14日 一般質問

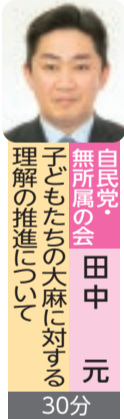


自民党・無所属の会 西田 一  
ひきこもり対策について  
60分

議員 未来ある子どもや若者のために、不登校やひきこもりの長期化を未然に防ぐ対策として、本市に児童精神科病院の設置および、児童精神科医の確保を求めるが、見解を伺う。

市長等

まずは総合療育センターの児童精神科医の確保に努め、市内で児童精神科領域を診ることが出来る外来受診や入院の受け入れ等、医療機関に協力を働きかけたい。児童精神科医は数が少なく、育成・確保が大事なため、さまざまな人脈やネットワークも活用して情報収集していく。



自民党・無所属の会 田中 元  
子どもたちの大麻に対する理解の推進について  
30分

議員 ゲートウエイドラッグである大麻の乱用の問題の一つに、間違った認識がまん延していることがあるため、学校で大麻の危険性についてもっと詳しく子どもたちに教育すべき。

教育長

本市では、小中学校の警察職員の話等、大麻を含めた薬物の乱用防止に向けた教育を計画的、継続的に行っている。今後、知識の習得だけでなく、薬物乱用を絶対しないという意思決定等ができる資質・能力の育成を目指し、積極的に取組んでいきたい。



日本共産党 山内 涼成  
プレミアム付きタクシードについて  
30分

議員 同タクシー券は、3万円が2、3日でほとんど完売となり、市民のニーズが非常に高いことが実証された。公共交通利用者に対して、タクシー補

助ポイントの付与を検討すべき。

市長 タクシー補助ポイントの実現は、費用負担や統一したシステム構築など課題が多い。複数の交通手段で決済等が行えるMaasの導入が九州エリアでも官民で検討されており、新たなサービス等も期待される中、今後も交通事業者と連携し、利便性向上に向けた取組を進めたい。

議員

昨年からの始まった提案型ネーミングライツ制度の命名権料が格安な理由や、企業の募集のために広告代理店を入れる必要性、企業からの提案を公開することについて見解を伺う。

議員

今回、命名権をどう広げ推進室長に活用するかが企業に浸透しておらず、競争原理が働かなかつたことなどが命名権料に影響したと思われる。広告代理店には、同制度に関心を持つ民間事業者への営業活動を委ねている。今後、適切な制度運用を目指し、制度内容の検討を進めていきたい。

議員

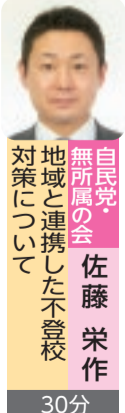
緩化したが高齢者や子どもたちへの配慮やエコ&アクティブ等、目指す都市像を示し、協力事業者へのさらなる緩和等で都市機能更新を後押しすべき。

市長

現在、将来の本市の都市像を示す新たなビジョンを策定しており、都心の都市開発の方向性や都市デザインを明確に示し、官民協働で取組むことが重要と考えている。都市開発への事業者の誘導策も重要である



ため、対話を通じて効果的なインセンティブのあり方を検討したい。



自民党・無所属の会 佐藤 栄作  
地域と連携した不登校対策について  
30分

議員 全国的に不登校児童生徒が増加傾向にあり、本市でも同対策の充実に取組んでいる。小倉南区若園市民センターでの、地域と連携した同対策「ばつりー」の取組を支援すべき。

教育長

同取組は「学校外で行うステップアッププログラム」と捉えており、人員配置や予算は同対策の事業の中で考える必要がある。来年度文部科学省概算要求にある、同プログラムでの指導を担う「学習指導員等の配置充実」の活用を含め、不登校児童生徒のために何が出来るか考えていく。

請願・陳情の審議結果

市政に関する要望があるときは、どなたでも市議会に請願書や陳情書を提出することができます。令和5年9月定例会では、請願1件、陳情2件が不採択、このほか請願11件、陳情137件が継続審査となりました。



**第1分科会**

【所管】(総務財政委員会、経済港湾委員会)  
・会計室・市政変革推進室・デジタル市役所推進室  
・秘書室・広報室・企画調整局・総務局・財政局  
・産業経済局・港湾空港局・公営競技局  
・農業委員会

【質疑項目】

- 自民党・無所属の会
  - ◎ 地域未来投資促進法を活用した産業用地開発について
  - ◎ 戦略的広報の新たな取組の必要性について
- 公明党
  - ◎ デジタルを活用した区役所窓口サービスの実現について
  - ◎ 北九州空港の物流拠点化について
  - ◎ 本市におけるインバウンド誘致施策について
- ハートフル北九州
  - ◎ 物流拠点産業用地の開発に向けた取組について
  - ◎ 観光・にぎわいづくりの推進について
- 日本共産党
  - ◎ 中小企業者、小規模事業者への支援について
  - ◎ 職員のハラスメント対策について
- 日本維新の会
  - ◎ 創業支援施設周辺環境向上について
- 自民未来
  - ◎ 人件費・光熱費高騰における市政変革の推進について
- 村上さとこ
  - ◎ 行財政改革における公共施設マネジメントの効果について
- 若松を愛する会
  - ◎ インバウンド等旅行客の受入れ体制について

**第2分科会**

【所管】(教育文化委員会、保健福祉委員会)  
・市民文化スポーツ局・教育委員会・保健福祉局  
・子ども家庭局

【質疑項目】

- 自民党・無所属の会
  - ◎ 不登校、ひきこもりに対応するための総合療育センターの児童精神科の充実について
  - ◎ 令和4年度の文化施策について
  - ◎ 教員の採用について
- 公明党
  - ◎ 令和4年度教育費における不登校対策について
  - ◎ 強度行動障害の支援について
  - ◎ 骨粗しょう症検診の対策強化について
- ハートフル北九州
  - ◎ 本市のイベントについて
  - ◎ 本市の人権政策について
  - ◎ 特別教室のエアコン設置状況と今後の見通しについて
- 日本共産党
  - ◎ 市東部地域へのユーステーションの設置について
  - ◎ 新型コロナウイルス感染症対応の課題とこれからの感染症対策について
  - ◎ 若松図書館の指定管理について
  - ◎ 病児保育について
- 日本維新の会
  - ◎ 待機児童ではなく、未入所児童の対策について
- 自民未来
  - ◎ 学校体育施設の活用について
- 井上しんご
  - ◎ スペースLABO発(初)の企画展やイベントによる集客について

**第3分科会**

【所管】(環境水道委員会、建設建築委員会)  
・危機管理室・環境局・消防局・上下水道局  
・技術監理局・建設局・建築都市局・交通局

【質疑項目】

- 自民党・無所属の会
  - ◎ 産業用地の確保に向けた取組について
  - ◎ 第25回日本水大賞の受賞を契機とした今後の展開について
- 公明党
  - ◎ 北九州市風力発電人材育成事業について
  - ◎ 持続可能な建設業の実現について
  - ◎ プラスチック資源一括回収事業について
- ハートフル北九州
  - ◎ 避難所の運営について
  - ◎ 公共交通サービスの維持・確保について
- 日本共産党
  - ◎ 市営住宅の有効活用について
  - ◎ 米軍基地のPCB廃棄物の処理について
- 日本維新の会
  - ◎ 水道事業の広域化について
- 自民未来
  - ◎ 令和4年度決算について(建設・建築行政の決算について)

**令和5年9月定例会 議案に対する各会派の賛否一覧**

詳細は、市議会ホームページでご覧いただけます。  
https://www.city.kitakyushu.lg.jp/files/001044230.pdf



種別	件名	議決結果	自民無	公明党	ハート	共産党	維新の会	自民未来	井上し	村上さ	若松	
			無	党	ト	党	会	来	上	上	松	
市長が提出した議案	特別会計決算(食肉センター等)	認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般会計決算/特別会計決算(国民健康保険等)/事業会計決算(交通、病院)	認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	事業会計に係る資本剰余金の処分及び決算(上水道)	可決及び認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	事業会計に係る利益の処分及び決算(下水道、公営競技)	可決及び認定	○	○	○	×	○	○	○	○	○	
	手数料条例の一部改正/旅館業法施行条例の一部改正/公害防止条例の一部改正/火災予防条例の一部改正	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	その他	高規格救急自動車の取得/30メートル級はしご付消防自動車の取得/普通消防ポンプ自動車の取得/大型化学高所放水車の取得/救助工作車(II型)の取得/(仮称)桃園武道場新築工事請負契約の一部変更/太刀浦コンテナクレーン更新工事(令和5年度)請負契約締結/小池特別支援学校改築工事(第2期)請負契約の一部変更/公有水面埋立てによる土地確認/町の区域の変更/本城資源化センター整備・維持管理事業に係る設計・建設工事請負契約締結/市有地の処分/土地の取得	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
補正予算(全て令和5年度分)	一般会計補正予算の専決処分の報告	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般会計補正予算(第3号)/特別会計補正予算(食肉センター(第1号)等)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
人事	人事委員会委員の選任/人権擁護委員候補者の推薦/土地利用審査会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議員が提出した議案	決議	今こそ国産海産物を食べよう決議	○	○	○	×	○	○	○	×	○	
	意見書	ブラッドパッチ療法(硬膜外自家血注入療法)に対する適正な診療上の評価等を求める意見書/下水サーベイランス事業の実施を求める意見書/子ども関連業務従事者の性犯罪歴等確認の仕組み(日本版DBS)の充実を求める意見書/脱炭素と自然再興に貢献するサーキュラーエコノミー(循環経済)の推進を求める意見書/「地球沸騰化」の深刻な警告を受け止め対策強化を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○
		自動車関係諸税に係る抜本的な見直しに対する意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	○	○
		物価高騰から消費者、事業者を守るため、トリガー条項発動と二重課税の解消を求める意見書	否決	×	×	○	○	×	×	○	○	×
		インボイス制度の中止を求める意見書/性犯罪を根絶するための取組を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	○	○	×
		旧統一教会の解散命令請求を求める意見書/洋上風力発電事業を巡る汚職事件の全容解明を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	×	○	×
約束違反の福島原発汚染水(アルプス処理水)の放出の中止等を求める意見書	否決	×	×	×	○	×	×	○	×	×		

【各会派の一般的な名称】 自民・無：自民党・無所属の会 公明党：公明党 ハート：ハートフル北九州 共産党：日本共産党 維新の会：日本維新の会  
自民未来：自民未来 井上し：井上しんご 村上さ：村上さとこ 若松：若松を愛する会

